

日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 会員の皆様へ

この度、2021年11月11日 第37回代議員総会において、『日本泌尿器内視鏡学会』はその名称を『日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会』（英語名称:Japanese Society of Endourology and Robotics、略称:JSER）と変更することが承認されました。

泌尿器内視鏡診療に留まらず、広く医療界にはロボット支援手術に代表される『ロボティクス』を導入した医療が開発・導入されつつあり、その重要性が大きくなってきております。本学会がロボティクス関連医療の中心となる学会であることを会員のみならず対外的にも示すために、学会名を『日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会』と変更いたしました。

『日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会』は今後も会員の皆様の診療・教育・研究の向上、発展に寄与できる様、尽力いたします。

会員の皆様におかれましては、今後とも本学会の発展へのご協力、ご支援をお願いいたします。

※なお、学会名称の変更に伴い、ロゴの変更、規定、等の文面変更などを早急に行う予定ですが、ご理解をいただけますと幸いです。

一般社団法人日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会
理事長 羽瀨友則